

令和5年度事業報告

概 要

令和5年5月より新型コロナウイルスは5類に移行されて以来、少しずつではあるが協会内の状況もコロナ前の状況に戻りつつある感がある。しかしながら、当法人の主要取引先である健保組合関係者によると、昨年同様約4割が赤字見込みだという。

その要因は保険給付費が増加にあるが、令和5年度においてはその影響により健診の健保負担分の見直しがなされ当協会の収入にも少なからず影響を与えている。

また、都心においてライバル健診施設の開設もあり、令和5年度においても今一つ伸び悩んだ年となった。このような変わり行く社会情勢の中で、私どもは健康、医療に関するあらゆる分野で業界を先導し続けていけるよう、常にその時節にあった様々な情報を注視、先取りし、新しい企画を発信、対処できる事業団体としてあり続ける体制をめざしていく所存である。

I. 健康診断事業

II. 健康指導

III. 診療事業

IV. 衛生思想の普及啓発（各種講習会・講演会・研究会等の開催、広報活動）

V. コンピューターシステムの推進、施設・設備等の整備

VI. 精度管理

VII. 新事業

VIII. 会議

I. 健康診断事業

1. 健康診断

事業主・労働者に対し、労働安全衛生法の意義・遵守の必要性と早期発見の重要性などについて宣伝普及に努め、各種健康診断の実施と健診結果の活用を訴えた。特に健康診断受診率の向上と、生活習慣病予防のための健康診断導入を勧奨した。

定期健診、生活習慣病健診については、企業所在地の千代田区から遠方への移転や企業が代行機関を通すなどして健診施設の選択肢が増え、当協会にとっては契約受診者数の減少につながる結果となった。

また、航空健診ではパイロットの養成・増員を図っており、霞が関ビル診療所において増収となった。

年度別受診者数推移(施設健診)

(単位:人)

健診種別	令和5年度	令和4年度	令和3年度
定期	15,956	16,700	16,729
生活習慣病	15,301	15,863	15,087
主婦(ファミリー含)	19	18	26
雇入れ時	4,460	4,491	3,368
海外渡航時	770	755	622
V D T ・ 特殊	1,073	1,074	834
特定健診	104	139	123
二次検査	389	484	469
その他(単科健診)	1,820	1,874	1,756
航空身体検査	8,507	7,935	7,504
各種予防接種	3,231	3,260	3,145
合計	51,630	52,593	49,663

2. 中小企業巡回特殊健康診断

特殊健診対象企業の就労者高齢化、業務縮小などの影響により受診者数は減少となった。

年度別受診者数推移(特殊健診)

(単位:人)

健診項目・内容			令和5年度	令和4年度	令和3年度
中小企業 巡回特殊 健康診断	東京	特殊健康診断	30	42	44
	茨城	振動	0	0	0
		特殊健康診断	0	0	6
合計			30	42	50

3. 人間ドック

健保組合・企業を対象に、疾病の早期発見・健康教育としての人間ドックの正確さ、迅速性、専門性、二次検査への連携、快適性を訴え、「選ばれるドック施設」を引き続き目指し、利用者の増加に努めてきた。しかし、主要顧客との契約形態が直接契約から業務全般を請け負う代行機関への委託契約に変更になった。それにより代行機関が契約している受診施設を利用者個人が選ぶことが出来るようになったことにより受診数が減った。またインバウンドによる海外からの旅行者が増えてきたため、スーパードック、スーパードックプレミアムが若干前年度を上回る結果となった。

年度別受診者数推移(ドック)

(単位:人)

健 診 種 別	令和 5 年度	令和 4 年度	令和 3 年度
半 日	14,773	16,906	16,809
宿 泊	29	37	38
スーパー／プレミアム	226	198	236
脳	172	293	209
そ の 他 専 門	4	10	11
合 計	15,204	17,444	17,303

5. 出張健診

昨年同様、御蔵島への出張健診を行った。結果好評をいただいた。
来年度は、入札などに積極的に参加をしていき売り上げ増を目指す。

II. 健康指導

1. 当日結果説明の充実

東都クリニック及び霞が関ビル診療所において実施している人間ドック受診時の医師による当日検査結果説明は引き続き継続している。また、併せて実施している保健師による保健指導や健康教育も受診者の健康意識の向上やリピーターの増加に大きく寄与している。

2. 保健指導室の活動

特定保健指導においては、コロナ禍での指導も可能なように見直しを進め、利用促進に向けた案内発送の迅速化及び当日保健指導の実施により、利用者数の維持・改善に取り組んだ。また、利用者の利便性の向上に向けて、オンラインによる実施に向けた整備を進めている。

さらに、健診・人間ドックの利用者への、再検査及び精密検査該当者の後追い調査（状況聞き取り・受診勧奨）を拡充し、令和3年度においては1,500名以上の受診報告が行われた。後追い調査においては、結果の解説や再検査・精密検査内容の説明など送付し、協会所属クリニックへの受診勧奨や他機関との連携を重視し、利用者の健康意識の向上と健康行動への動機付けに一定の成果をあげている。

保健指導や後追い調査などをもとに、東都大学幕張ヒューマンケア学部の教員と連携し、その成果をまとめ学術雑誌への掲載や学会発表を行い、予防医学や保健指導の更なる発展と保健指導の質の向上に取り組んでいる。

年度別受講者数推移(特定保健指導)

(単位:人)

種別	令和5年度	令和4年度	令和3年度
積極的支援	74	33	30
動機付け支援	145	53	46
合計	219	86	76

3. その他の活動

一昨年度より継続している人間ドック受診後の食事指導を重視し、契約レストランの協力を得て作成した食事メニューは引き続き継続させている。また、栄養科では官庁からの依頼により官庁内の職員食堂で提供されているメニューのカロリー計算を行っており、食事による健康意識の向上に役立っている。

Ⅲ. 診療事業

- 引き続き外来診療部門として外来診療本来の診断・治療に加え、健康診断・人間ドック等の事後措置として再検査や精密検査あるいは治療が必要となった利用者のための診療体制の維持を目指した。令和5年度においては東都クリニックにおいては当財団がドック・健診施設を併設していることから、退職後の再診患者数の増加が見られた。

一方、霞が関ビル診療所においては主事業の影響から企業の社員・家族の受診が多くコロナ前の売上げ水準に戻ってきていると思われ、診療報酬面においては増益となった。

年度別受診者数推移(外来)

(単位:人)

年度	令和5年度			令和4年度			令和3年度		
	新患者	再診	合計	新患者	再診	合計	新患者	再診	合計
霞が関	1,970	12,712	14,682	1,712	11,810	13,522	1,224	10,870	12,094
東都	1,725	25,446	27,171	1,905	25,500	27,405	1,869	25,825	27,694
粒子線	86	21	107	75	16	91	56	18	74
合計	3,781	38,179	41,960	3,692	37,326	41,018	3,149	36,713	39,862

Ⅳ. 衛生思想の普及啓発、各種講習会、講演会、研究会等の開催、広報活動

労働者の高齢化や生活習慣・労働環境の変化を見据え、更に学会・厚生労働省での論議を踏まえた最新の労働衛生思想の普及と啓発に努めた。

1. 産業保健活動

毎年財団所属の労働衛生コンサルタントおよび認定産業医により、多くの事業場における安全衛生委員会にて職場巡視を行い、衛生管理、作業管理、作業環境管理を実施している。従来からの指針「過重労働による健康障害防止のための総合対策」に基づく職場における精神衛生管理の実践として、契約産業医が事業場の衛生管理者、担当者、健康管理室等と連携し、ストレス障害の防止をはじめとする労働者の健康増進に努めた。また、ストレスチェックに関する業務を引き続き邁進していく。

2. 講習会・講演会・研究会等の開催（主催）

健康医学研究会は新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から昨年に引き続き Web での開催を実施した。（配信予定期間：令和 6 年 4 月 30 日～令和 6 年 5 月 29 日）

3. 広報活動

令和 5 年 1 2 月 「健康医学」 第 5 3 号 発刊

4. 学会発表及び参加

1) 第 6 6 回 日本糖尿病学会 年次学術集会

令和 5 年 5 月 1 0 日から 5 月 1 3 日

会場： 城山ホテル鹿児島・かごしま県民交流センター 宝山ホール

医師 服部 幸子 発表参加

2) 第 1 2 4 回 日本皮膚科学会総会

令和 5 年 6 月 1 日から 6 月 4 日

会場： パシフィコ横浜

医師 竹内 瑞恵 発表参加

3) 国際モダンホスピタルショウ 2 0 2 3

令和 5 年 7 月 1 4 日

会場： パシフィコ横浜

情報処理システム課 鶴岡秀斗 参加

4) メディカルジャパン 視察

令和 5 年 7 月 1 4 日 会場： 幕張メッセ

情報処理システム課 鶴岡秀斗 参加

5. その他の会議・協議会などへの参加

1) 公益社団法人全国労働衛生団体連合会（全衛連）

令和5年度労働衛生検査精度管理調査(B) 東都・霞が関 各1名参加
令和5年度胸部X線検査精度管理調査 東都・霞が関 各1名参加
令和5年度胸部腹部検査精度管理調査 東都・霞が関 各1名参加
令和5年度腹部超音波検査研修会(ハイブリッド研修会) 霞が関1名参加
令和5年度臨床検査精度管理調査 東都・霞が関 各1名参加
令和6年2月2日 東京都地区協議会 渉外部員 1名参加
令和6年2月29日 東京都産業保健健康診断機関連絡協議会 渉外部員 1名参加

2) その他への参加

令和5年4月15日 OZAK会 新人研修会 幕張国際研修センター 入職者3名参加
令和5年5月(株)サンプランニング・システムズ SUMMITS 基礎運用勉強会 システム3名参加
令和5年7月21日 東京商工会議所 「電子帳簿保存法・インボイス制度のポイント」
渉外部員 1名参加

V. コンピューターシステムの推進、施設・設備等の整備

5. コンピューターシステム

8年目を迎えた当財団人間ドック健診基幹システム「SUMMITS II」の稼働は一部システムに老朽化が出始めているが細かな改良と更新により、令和5年度においても効率的運用にはならないものになっている。また、今年度においては「インボイス制度」「第4期特定保健指導」とシステム担当者が中心となり様々な対応に追われた。

VI. 精度管理

検査データ・判定の正確度を高めるために、精度管理の維持・向上を目指し、内外を問わず精度管理事業への積極的な参加と改善を行った。

令和5年度全衛連総合精度管理調査の結果

- 1) 胸部エックス線検査に関する精度管理調査
東都クリニック 施設評価【A】
霞が関ビル診療所 施設評価【B】
- 2) 腹部超音波検査に関する精度管理調査
東都クリニック 施設評価【B】
霞が関ビル診療所 施設評価【B】

- 3) 労働衛生検査に関する精度管理調査(鉛又は有機溶剤)外注
東都クリニック 施設評価【A】
霞が関ビル診療所 施設評価【A】
- 4) 臨床検査に関する精度管理調査[生化学検査(12項目)、血液学的検査(6項目)、尿検査(3項目)]
東都クリニック 施設評価【A】
霞が関ビル診療所 施設評価【A】

令和5年度日臨技臨床検査精度管理調査の結果

- 1) 生化学・血液学・尿検査に関する精度管理調査
東都クリニック 施設評価【未実施】

令和5年度日本医師会臨床検査精度管理調査の結果

- 1) 生化学・血液学・尿検査に関する精度管理調査
東都クリニック 施設評価【A】

Ⅶ. 会議

下記日程で開催した。

1. 定例理事会

開催日 令和5年5月26日(金)
場所 東京都千代田区紀尾井町4-1 新紀尾井町ビル7階
議案 第1号議案 評議員会の開催日程及び議案(案)に関する件
第2号議案 令和4年度 事業報告承認に関する件
第3号議案 令和4年度 決算、監査報告(承認)に関する件
第4号議案 その他に関する件

開催日 令和6年3月21日(木)
場所 東京都千代田区紀尾井町4-1 新紀尾井町ビル7階
議案 第1号議案 評議員会の開催日程及び議案(案)に関する件
第2号議案 令和6年度事業計画承認に関する件
第3号議案 令和6年度収支計画承認に関する件
第4号議案 その他の件

2. 定例評議員会

開催日 令和5年5月26日(金)
場所 東京都千代田区紀尾井町4-1 新紀尾井町ビル7階

議案 報告事項 令和4年度 事業報告承認に関する件
第1号議案 令和4年度 決算、監査報告(承認)に関する件
報告事項 公益目的支出計画実施報告書承認の件
第2号議案 その他に関する件

開催日 令和6年3月21日(木)
場所 東京都千代田区紀尾井町4-1 新紀尾井町ビル7階
議案 報告事項 令和6年度事業計画に関する件
報告事項 令和6年度収支計画承認に関する件
第1号議案 その他の件